

開催日・研修カリキュラム（概要）

回数	日程	カリキュラム	主な内容	
第1ステージ (意識改革)	1	8/6 (火)	入校式 自己紹介 概論 1. 監督者の役割の認識 2. 講座の全体像の理解	
	2	8/27 (火)	「気づきの力」 の醸成 1. VSM（モノと情報の流れ図）の手法 2. 全体最適について（鳥の目・魚の目・コウモリの目・虫の目）	
	3	9/17 (火)	3現実実践力 の養成 1. チームワーク 2. リーダーシップ 3. 「他責」・「思い込み」からの脱却 4. 屋外研修「歩行ラリー」を通じた“3現実実践力”の向上 ※「思い込み」の弊害を体感	合宿予定
	4	9/18 (水)		
第2ステージ (仕事の流れ改革)	5	9/24 (火)	QC的な考え方と 問題解決の進め方 1. 品質管理概論 2. 5Sの重要性	
	6	10/1 (火)	IEの概要 1. 実践活動①「ロット流し」と「一個流し」 2. 実践活動② ピンボードゲームによる作業観察研修	
	7	10/15 (火)	ゲーム感覚で学ぶ IE・PM・未然防止 の手法 1. 実践活動③ プラモデルの組立作業を通じた共同作業分析研修 2. 実践活動④ 作業者と機械の関わり分析 3. 実践活動⑤ ムダを見つける為の可動分析	
	8	10/29 (火)		1. 実践活動⑥ シャープペンシルの分解を通して、機能・構造を知り、故障解析に結びつけるPM分析手法の習得 2. 実践活動⑦ 「なぜなぜ分析」による人為ミスの攻略実践
	9	11/12 (火)		1. 実践活動⑧ 設備総合効率（可動率）の算定と活用 2. 実践活動⑨ 作業の標準化と作業要領書への落とし込み 3. 現場実習における留意点の説明と討論
第3ステージ (進め方改革)	10	11/26 (火)	現場実習① 1. 現場実習① 実習現場の見学と課題の提示（企業側より） 2. テーマ選定～現状把握①	
	11	12/3 (火)	現場実習② 1. 現場実習② 現状把握②～現状の分析 2. 現場実習② 実習②のまとめ	
	12	12/4 (水)		
	13	12/17 (火)	現場実習③ 1. 現場実習③ 問題点の顕在化・共有～改善案の検討 2. 実習③のまとめ	合宿予定
	14	12/18 (水)		
	15	1/14 (火)	現場実習④ 1. 現場実習④ 最終案の共有 2. 現場実習④ 発表資料のまとめ	
	16	1/15 (水)		
第4ステージ (ラレゼンツィン能力向上)	17	2/4 (火)	成果発表① 1. 現場実習先での発表 2. チーム毎の発表内容の共有化	
	18	2/21 (金)	成果発表② 修了式 1. 成果発表と個々人の決意表明	

※受講生の理解度によって、カリキュラムを変更する場合があります。

現場実習の時間につきまして、受入企業様の事情により変更する場合があります。